

榛原西小だより

文責 小関

教育目標
人権尊重の精神を基盤として、自ら学び、豊かな生活を創る、心身ともにたくましい子の育成

めざす児童像

- ・よく学びよく考える子
- ・自分も人も大切にできる子
- ・明るく健康でたくましい子

榛原西小学校だより 11月号 令和2年11月2日

ねばり強く考える子を育てるために

— 職員で研修を進めています —

本年度、子供たちには榛原西小学校の「めざす児童像」に基づく3つのこと「すてきなことば」「ねばりづよくかんがえる」「げんきにあそぶ」をがんばりましょうと伝えてきました。

このうちの「ねばりづよくかんがえる」ことを常に意識して日々の授業をつくり、子供たちの考える力を育てる授業力を高められるよう、特に算数文章題の指導を取り上げて職員で研修を進めているところです。

考える子を育てるためには、まず「考える」とはどういうことかを明確にしないといけません。そこで、榛原西小学校では、「わかる」「考える」授業づくりのために、

☆「わかる」とは、言葉を聞いて視覚映像が目に浮かぶこと。☆「考える」とは、その視覚映像を操作すること。と明確に定義しています。

算数の問題の解き方に関して、こういう問題はこう解くというパターンだけを教え込んで「理解できた」としていることはないでしょうか。それは「理解した」のではなくて単に「知った」「覚えた」にすぎません。

考える力を育てるための文章題の解き方は、

問題文を読む ⇒ 絵を描く ⇒ 答えが見える ⇒

(⇒ 式を書く ⇒ 筆算をする)

という順になります。小学生には、概念を育てるために、考える手段を与えなければなりません。文の論理にそって「絵を描く」ことこそが、理解、思考、そして概念の形成に結びつく「考える方法」なのです。

3年生の授業より

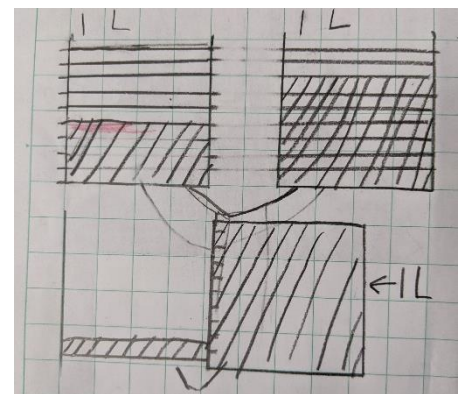
「レモンジュースが0.4Lと0.7L入っています。合わせて何Lありますか。」

☆ 児童は問題文を読んで自分で絵を描きます。

これが「理解」です。

☆ その絵を動かします。(ジュースを注いで合わせる)

これが「思考」です。



自分で絵を描いて考えると、答えが「見える」のです。具体的な思考をしていますから、絵を見せながらお友達に説明することもできます。そして概念（この場合は小数の繰り上がり）を一人一人自力で獲得していきます。

ねばり強く考える子を育てるために、このような「わかって考える授業」に日々取り組んでいきます。

11月の行事予定		
日	曜	行事
4	水	委員会活動
6	金	学校評議員会
8	日	大王地区資源回収
9	月	駆け足開始
10	火	全校朝の会
11	水	人権を確かめ合う日
12	木	卒業写真撮影(6年)
13	金	Sカウンセラー来校日 みんなの広場
15	日	資源回収予備日
18	水	クラブ活動
20	金	みんなの広場
24	火	林間学習(5年)
26	木	マラソン大会
27	金	みんなの広場
30	月	マラソン大会予備日

諸費引落しのお願い

11月30日(月)に11月分の給食費と諸費の引落しをさせていただきます。引落とし口座の残高確認をよろしくお願いいたします。



読書の秋 すてきな図書室

— 図書ボランティア —

校区石田在住の図書ボランティア浦西さんが定期的に来校し、図書室づくりにご協力くださっています。子供たちの興味を引く居心地のいい図書室になっています。

秋の奈良を楽しんだ遠足

— 郷土の良さを肌で感じて（10月15日） —

10月15日（木）、天候に恵まれて秋の遠足を楽しみました。

1～3年生は大仏殿・奈良公園と県庁屋上広場、4～6年生は大仏殿・奈良公園と平城宮跡歴史公園へ行きました。当日はたまたま孝謙天皇 1250 年遠忌法要が大仏殿で営まれ、大勢のお坊さんの読経や奏楽が堂内に響く荘重な雰囲気の中での見学となりました。奈良公園では鹿を見て大はしゃぎ。君たち奈良県民でしょ(笑)

歴史が自然に溶け込み、志賀直哉が「名画の残欠が美しいように美しい」と称えた奈良。遠足の楽しい思い出を通じて、郷土奈良県の良さを感じ取ってくれるとうれしいです。



孝謙天皇遠忌の行列と



大仏殿大きいね



気持ち良くお弁当



県庁屋上から



大仏様と



鹿とたわむれる



遣唐使船



朱雀門広場

歴史・平和・人々の暮らし・自然を学ぶ

— 6年 修学旅行（10月27日・28日） —

実施できるか心配された6年生の修学旅行でしたが、例年と行き先を変えて貸切バスで舞鶴・伊根湾・天橋立方面へ行き、2日間充実した楽しい時間を過ごすことができ、実り多い修学旅行となりました。

1日目は舞鶴で平和学習。舞鶴引揚記念館で、終戦後旧ソ連に抑留された人たちの苦難の歴史を学んでから、遊覧船で舞鶴湾から引揚げ者の見た景色や停泊する自衛艦を見たり、明治建築の赤れんが倉庫で海軍ラムネ作りをしました。ホテルでは「榛原西小学校の児童は礼儀正しい」と従業員さんたちにほめられましたよ。

2日目は、伊根湾めぐりの遊覧船から舟屋が並ぶ伊根の町並み（重要伝統的建造物群保存地区）を見て自然を活かした土地の暮らしを学び、天橋立では展望台から股のぞきで日本三景の眺望を楽しみました。

目で見て耳で聞いて体で体験したことは、級友とすごした楽しい思い出とともに長く心に残ることでしょう。



「行ってきます」出発式



引揚記念館で学ぶ



海軍ラムネ作り



楽しい夕食



一日の振り返り



かもめに餌付けで大歓声



船から見る伊根の舟屋



股のぞき！